

施策評価シート（平成29年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	2-2	政策名	生活基盤の充実	政策の 目指す姿	生活に必要な基盤が整い、 快適に暮らしています	施策主管 課	生活環境課	施策主管 課長名	清水 正浩
	施策No.	5	施策名	安全な水の安定的 供給	施策の 目指す姿	安全でおいしい水をいつでも 利用しています	関係課名			
	現状と課題	・岩手中部水道企業団が管理する水道施設は、老朽化が進んでいます。 ・井戸水や沢水を生活用水としている水道未普及地域では、渇水時の水不足や降水時の水質汚濁の問題があり、安全な水の安定的な確保が必要です。								

◎ 前年度の評価の振り返り

（前年度評価時の今後の方向性）

・説明会の開催や個別訪問により、引き続き制度のPRに努めるとともに、アンケート調査を実施し、補助金制度の利用の意向状況を把握することにより効果的な利用促進を図る。

（反映状況）

・補助金制度の周知のため戸別訪問を行い浄水施設等の導入を推進したほか、現在における制度利用意向を把握するため、平成29年度に浄水施設等の導入にかかる補助金の利用希望に関するアンケート調査を実施し、補助金制度の利用の意向状況を把握した。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1)安定した水の供給

○岩手中部水道企業団による水の安定供給

・平成26年4月に統合した岩手中部水道企業団による広域的な水需要に対応した効率的な運営と安全な浄水の安定的な供給確保

○岩手中部水道企業団による水道施設の適切な維持管理や計画的な施設更新

・岩手中部水道広域化事業計画に基づく水道施設の更新に対する出資

(2)水道未普及地域の支援

○水道給水区域外の浄水施設等設置による生活用水確保支援

・岩手中部水道企業団の給水区域外の市内の水道未普及地域に居住する市民に対し、生活用水の確保のための浄水施設等への補助を実施

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H26	H27	H28	H29	H30	H31
浄水施設等設置率	水道未普及地域における世帯を対象に、浄水施設等の設置に対して支援した基数により、安全な生活用水の確保が図られているかの指標とするものである	住民アンケートの結果、浄水施設等の設置を検討している60世帯における浄水施設等を設置した実施率	%	目標値	-	-	-	55.0	61.7	68.3
				実績値	41.7	46.7	46.7	50.0		
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	<p>■成果指標「浄水施設等設置率」…【達成度 b】</p> 制度の住民周知を図っているが、各家庭の諸事情や生活条件等様々な状況から、短期スパンでの実施には難しく目標を下回っている。

